

森づくり 支援倶楽部

倶楽部会報誌

Vol.05

2008/10

ニュース

花粉発生源対策主伐事業
20年度上半期

平成20年度春
「企業の森」イベント

森づくり支援倶楽部について
ご意見募集します!!

花粉の少ない森づくり
イベント実施報告

森づくり支援倶楽部ニュース

花粉発生源対策主伐事業 20年度上半期

平成18年度から開始した主伐事業は、スギ花粉を多く発生する樹齢30年以上のスギ林を森林所有者から(財)東京都農林水産振興財団(以下財団)が買い取り、スギを伐採・搬出し、民間木材市場への出荷や木材加工メーカー等への販売を行う事業です。

同時に、伐採した跡地には、花粉の少ないスギや広葉樹等を植栽し、その後、スギなどの生長の妨げとなる雑草を除去する下刈り作業や、成長過程で過密になったスギを間引く間伐作業など、最長で30年間の保育・管理を行っていきます。

この事業を東京都と一緒に進めている財団では、今年の3月末までに、約81ha※



▲伐採

伐採跡地の植栽▶

(サッカーコート約100面に相当)のスギ林を購入し、順次、伐採・搬出等を行っています。



▲下刈り作業

平成20年度上半期(4月~9月)には、新たに約40haの測量調査や山に生育しているスギ一本一本の太さを測り、森林全体の材積を求める毎木(まいぼく)調査を行い、森林所有者と売買交渉を進めました。また、降水量が多く植栽に適した春に、花粉の少ないスギや広葉樹など約6万4千本(植栽面積約22ha)の苗木を植栽しました。さらに、雑草が伸びた夏には、昨年度までに植栽が終了した森林において、約9haの下刈り作業を行いました。

なお、今年の夏は、多摩地域でも異常気象の影響と思われる豪雨や雷が多く発生しましたが、主伐事業地に被害等はありませんでした。

現在、職員一丸となって、主伐事業に取り組んでおります。引き続き、会員の皆様方のご支援をお願いいたします。

(花粉対策室長 小澤好春)

※1ha=10000平方メートル

平成20年度春「企業の森」イベント

法人参加による花粉の少ない森づくり事業「企業の森」では、現在4つの法人が支援協力しています。今春、各フィールドで植樹会などのイベントが実施されました。社員やご家族の方々が参加し、森づくりに汗を流しました。

■4月29日「東芝府中・日の出の森」環境支援イベント第2弾

東芝労働組合の組合員とご家族が参加。午前中は、親子で間伐や歩道づくりを体験。午後は、展望台の図案づくりと広場づくりなどを行いました。新たな憩いの場として誕生した広場には、やさしい木漏れ日が差し込んでいました。今期で2年目となる組合員・家族共同の「森づくり」は着々と歩みを進めています。

■5月10日「企業の森・黒田電気(青梅)」植樹会

企業の森の開始式を兼ねた植樹会を実施。小雨が降りしきるなか、黒田電気株式会社の社員52名が参加。式典には、青梅市長も来賓としてご出席され、ご挨拶のなかで地域と企業が一体となった森づくりの重要性をお話されていました。植樹体験では、花粉の少ないスギの苗木

を約250本植樹。山道と雨天時での植樹体験は、大変な様子でしたが、最後には達成感のある表情で会場を後にしていました。



▲東芝府中・日の出の森での様子

■5月17日「武蔵野水道・時坂の森」植樹会(詳細は4P)

「武蔵野水道・時坂の森」開始記念と花粉の少ない森づくり運動のPRを兼ねたイベントを行いました。これは東京都から武蔵野市水道部に提案し実現したものです。このイベントには、本倶楽部も協力し、会員も参加しました。

■5月24日「企業の森・東芝(御岳)」植樹会

昨年につづき、株式会社東芝の社員による植樹体験を実施。参加数は、昨年より多い92名。急勾配での植栽作業にも拘わらず、小1時間もすると慣れた手つきで次々と植樹を行い、用意した苗木3000本が、予定より1時間早くなくなりました。昨年の分と合わせると1.5haが社員の手によって植樹され、花粉の少ない森へと着実に生まれ変わっています。

森づくり支援倶楽部についてのご意見を募集します！
～平成21年度に向けて～

森づくり支援倶楽部は、会員の皆様に支えられ発足から2年目を迎えました。9月末現在のべ300名近くの方にご入会いただいております。

花粉の少ない森づくり運動を広めるための基盤として、多くの方にご入会いただけるよう、新聞などを通じ入会の案内を行っておりますが、残念ながら新たに参加いただける方の数が伸び悩んでおります。

そこで、今後、より多くの方々にご入会いただくことを目的として、森づくり支援倶楽部の運営や活動について、会員の皆様のご意見・ご要望を募集します。

皆様のご協力をお願い申し上げます。

希望内容（例）

- ・情報提供の方法を変更（メールマガジンなど）してほしい
- ・特典を見直してほしい など

ご意見は、電子メール又はファクシミリで、12月末までに事務局あて送付いただければ幸いです。

【お問い合わせ先】

森づくり支援倶楽部事務局

電話 042-528-0564

FAX 042-528-0619

Eメール moriclub@tdfaff.com

紅葉美しい多摩の森林へ



これから紅葉シーズンをむかえる西多摩地域には、山や渓谷などたくさんの景勝地があります。森林浴を楽しみながら、移りゆく自然の景色を楽しんではいかがですか。帰りには、体をリフレッシュしに温泉はいかがでしょう。もちろん、日頃の疲れを癒しに、気軽に立ち寄るのもお勧めです。日帰り入浴ができる温泉を特集しました。

檜原温泉センター 数馬の湯

「数馬の湯は若さよみがえる『不老の湯』、『美人の湯』とも呼ばれています。ぜひ、お越し下さい」

泉質：アルカリ性単純温泉

施設：露天・サウナ・食事処・休憩所

定休日：月曜日（祝日の場合は翌日）

営業時間：平日 10時～20時・土日祝 10時～21時

交通：武蔵五日市駅からバス「数馬」下車

問合せ先：☎042(598)6789

支援倶楽部優待利用券

入浴料が割引！ 1日 大人800円→550円
子供400円→200円

奥多摩温泉 もえぎの湯

「日本最古の地層、古成層から湧き出る奥多摩温泉『野山に生きる草木の逞しい生命力と癒しの力』をお楽しみ下さい」

泉質：フッ素

施設：露天・食事処・休憩所

足湯（10:30～17:00 ※12～3月は16時まで）

定休日：月曜日（祝日の場合は翌日）

営業時間：9時30分～20時（4～6月・10～11月）
～21時30分（7～9月）、～19時（12～3月）

交通：奥多摩駅から徒歩10分

問合せ先：☎0428(82)7770

支援倶楽部優待利用券

入浴料が割引！ 2時間 大人750円→650円
子供400円→300円

西多摩 日帰り温泉

生涯青春の湯 ひので三ツ沢つるつる温泉

「ハイキングやレジャーの帰路に汗を流せば身も心もリフレッシュ。家族やグループの親睦・健康増進にぜひご利用下さい」

泉質：アルカリ性単純温泉

施設：露天・サウナ・マッサージ・食事処・休憩所・売店

定休日：火曜日（祝日の場合は翌日）

営業時間：10時～20時

交通：武蔵五日市駅からバス「つるつる温泉」下車

問合せ先：☎042(597)1126

支援倶楽部優待利用券

入浴料が割引！ 3時間 大人800円→700円
子供400円→300円

奥多摩町 観光案内所

「天然の魅力ある奥多摩町を訪れてみませんか」

営業時間：8時30分～17時

交通：奥多摩駅下車すぐ

問合せ先：☎0428(83)2152

支援倶楽部優待利用券

湯めぐり割引券進呈 入浴料100円引き

〔利用出来る施設〕

水香園、一心亭、鳩ノ巣荘、もえぎの湯、玉翠荘、
荒澤屋、観光荘、三河屋、丹下堂、馬頭館

現在、多摩地域の森林では、花粉発生源対策主伐事業による森林整備が進められています。青梅を代表する観光地御岳には「企業の森・東芝（御岳）」が、初心者でも気軽に森林浴が楽しめる青梅丘陵ハイキングコースには「企業の森・黒田電気（青梅）」が、昔の甲州裏街道「浅間尾根」の近くには「武蔵野水道・時坂の森」がそれぞれあります。中に立ち入ることはできませんが、目印となる看板が立っています。まだ植樹されたばかりの森は明るく、苗木が雑草に負けまいとがんばって生長しているところです。場所によっては、花粉の少ないスギの苗木もご覧いただけます。ほかにも、主伐事業により生まれ変わっている森があります。観光の道すがら、明るい森があったら、それはもしかしたら花粉の少ない森づくりが行われている場所かもしれません。ぜひ、西多摩の森林へ遊びに来ていただき、皆様のご協力による森づくりをご覧になってください。

森づくり支援倶楽部の割引券では、日帰り温泉施設のほかに、美術館や博物館、つり場の利用の割引もあります。割引券を活用して楽しい休日をお過ごしください。

花粉の少ない森づくりイベント実施報告 ～武蔵野水道・時坂の森（檜原村）～



去る5月17日（土）に武蔵野市・東京都主催による「花粉の少ない森づくりPRイベント」が檜原村にて実施されました。これは、東京都が武蔵野水道部へ企業の森「武蔵野水道・時坂の森」の記念式典との同時開催を提案し実現したものです。

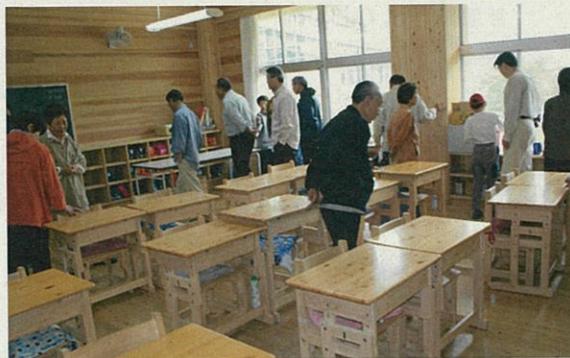
当日は、一般公募の都民、武蔵野市民と森づくり支援倶楽部会員の総勢60名が参加しました。JR武蔵五日市駅を9時に出発し、開会式の会場であり、多摩産材を使用した施設でもある檜原村小学校へ向かいました。

開会式では、主催者の挨拶につづき、花粉の少ない森づくり運動推進委員でNPO法人森づくりフォーラム常務理事坂井武志さんによる「森づくりの講話」が開かれました。参加者からは「森づくり活動家の生の声を聞くことができよかった」と感想をいただきました。

校舎内の見学では、木目を生かした壁や木の温もりを感じる机など、写真では伝わらない木特有の温かな質感を感じていたようです。

昼食休憩をはさみ、午後は、植樹体験の会場となる「武蔵野水道・時坂の森」にバスで向かいました。一般の家庭では使用しない1m以上ある鋤を持ち、急斜面で作業を行いました。約30分という限られた作業時間の中、参加者の方々は一生懸命、花粉の少ないスギなどの苗木を1本1本、丁寧に植えていました。途中、雨に降られるというアクシデントはありましたが、指導員の適切な指示もあり、無事終了しました。

その後、檜原村笹野にある「フォレストイングコテージ」へ移動。林業家田中惣次さんによる森づく



▲木質化教室の見学



▲指導員が見守るなか、熱心な作業が続く

りのお話を聞きました。林業への熱い思いと「参加者には、もっと森林に親しんで欲しい」との旨を語っていました。最後に、コテージ裏手にある「遊学の森」を歩き、木々の解説や森林の役割などを学びながら、森林浴を楽しみました。

東京の面積の約36%が森林ですが、そのほとんどが西多摩地域に偏在しています。都市部に住む人々にとっては、身近に感じるできない東京の森林を肌で感じ、森づくりへの理解を深める1日となったようです。

秋のイベントのご案内



行楽シーズン到来です！農作物や林業に関する展示イベントや紅葉を楽しむ森林イベントなど多彩な催しものが行われます。花粉の少ない森づくり運動に協力している団体も出展しています。是非、遊びにいらしてください！

森林イベント

森林浴登山(会員は参加費免除)

対象：山歩きができる方 定員：各50名
参加費：1,000円

① 金袋山(武蔵五日市駅集合)

日時：10月24日(金)9時~15時頃
◆紅葉の美しい金袋山をハイキング

② 11月下旬予定

◆担当までお問い合わせください



森林ふれあい教室(会員は参加費免除)

対象：親子 参加費：500円
(大人だけでも参加できるイベントがございます。お問い合わせください)

場所：農林総合研究センター
(日の出町役場隣り、福生からバス「文化の森」下車)

時間：10時~15時 定員：各50名

① 11月16日(日)「木登りと木工教室」

◆ツリークライミングを楽しみます。

② 1月17日(土)「竹細工教室と自然観察」

◆虫や小動物を竹細工で造ります。

③ 3月20日(金)「シイタケづくり体験と自然観察」

◆ほだ木づくりとシイタケのお土産付き

・・・申し込み・・・

各イベント実施日の10日前までに、往復はがきもしくはFAXにて、必要事項をご記入の上、ご応募ください。(応募者多数の場合抽選)

必要事項：参加者全員の①氏名、②住所、③電話(FAX)番号、④性別、⑤年齢、⑥参加イベント名、⑦会員の方は会員番号

応募先：(財)東京都農林水産振興財団
森の事業課 都行造林係
〒190-0013 東京都立川市富士見町3-8-1
FAX 042-528-0619
(TEL 042-528-0641)

催し物(全て入場無料)

木と暮らしのふれあい展

日時：10月4日(土)~5日(日)10時~16時
場所：都立木場公園イベント会場(木場駅徒歩10分)

◆木製品の展示販売、住宅建築相談、多摩産材PR、
特産品の販売、キャラクターショー、苗木配布など

☎(財)東京都木材団体連合会 TEL 03-3630-9777

木材屋のい木い木ふれあい祭

日時：10月18日(土)10時~15時
場所：新東京木材 池袋市場(要町駅4番出口徒歩1分)

◆木工教室&丸太切り、木材展示、リフォーム無料相談、
紙芝居、餅まき、屋台など

☎新東京イベント事務局 TEL 03-3959-7811

第2回東京都食育フェア

日時：10月12日(土)~13日(祝)10時~16時
場所：東京農業大学(経堂駅徒歩20分)

◆調理デモ&体験教室、食の知識を紹介・展示、
ステージ、乳搾り体験、ひよこふれあいコーナーなど

☎東京都産業労働局農林水産部食料安全室 TEL 03-5320-4882

東京農林水産フェア(立川会場・青梅会場)

日時：10月25日(土)9時30分~16時
場所：立川庁舎(西立川駅下車徒歩7分)

青梅庁舎(小作駅東口バス「平松北」下車徒歩3分)

◆木工教室、野菜の収穫体験、特産品・木材加工品の
販売、試験研究の紹介など

☎東京都農林水産振興財団 TEL 042-528-0505

東京都農業祭

日時：11月2日(日)10時~16時、3日(祝)9時~12時
場所：明治神宮宝物殿前広場(原宿駅、代々木駅下車)

◆都内産農産物品評会、野菜・花などを展示
東京農業の紹介・都内産農林水産物の即売など

☎産業労働局農林水産部農業振興課 TEL 03-5320-4832

財団法人東京都農林水産振興財団

森づくり支援倶楽部事務局

〒190-0013 東京都立川市富士見町3-8-1

TEL：042-528-0564 <http://www.tokyo-aff.or.jp/club/index.html>

来年度にむけ、森づくり支援倶楽部の内容を検討しております。より多くの方にご入会いただけるよう、今後とも努力していく所存です。引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

担当者：五十嵐・佐久間・小林